

諸 行 動 第 140 回 『運輸の日』  
日 時 2022 年 11 月 15 日 (火) 10:00~14:30  
場 所 東神トラックステーション  
行 動 者 今井 勇 (ヤマト運輸労働組合厚木支部)  
小久保 誠 (日通湘南物流労働組合)  
伊丹 正彦 (ヤマト運輸労働組合湘南支部)  
宮川 哲与 (ヤマト運輸労働組合厚木支部)  
高橋 浩之 (ヤマト運輸労働組合厚木支部)  
配布枚数 56 部配布

15 日、2 日目の行動! 本日は小雨ちらつく中、ベテラン 5 人にて行動を行いました。昨日違い、トラックの空きがチラホラ! 昼ちかくにはいつもの状態になりましたが、停まれなく通りすぎていくトラックのドライバーはどこで休憩をとるのか? 食事ぐらいはゆっくりとりたいものだ! 本日も、昨日同様に『中小企業においても 60 時間を越える時間外労働について、50% 以上の割増が必要』企業への対応を含め聞き取りを行いました。また、有給の取得状況についてもドライバーに尋ねました。



大阪のドライバーの方は、「うちは歩合だし、残業という考えではないのでないのでは?」とリー述べていました。いくら歩合であっても基礎給は設定されているはず、労働時間がわからなければ、損をすることもあるので、労働時間の管理と、全日本トラック協会と厚生労働省推薦するチラシを会社の方に渡すことを勧めました。

埼玉のドライバーの方は、「情報としては知っているが、会社がやるかどうか? 普通に 60 時間は超えて仕事をしている」と会社の対応を見ていると話してくれました。来年の 4 月までの数ヶ月間で、仕事内容を大きく変えることは難しい問題ではあるが、労働対価として当然求められるべき事!

わからない事や疑問が有ったら『運輸労連』☎0120-109-760 へ問い合わせさせていただきたい。

#### 【行動者の感想】

神奈川県連『第 140 回運輸の日』を 15 日 (火) 10 時から東神トラックステーションで開催しました。雨天決行を貫き小雨の中、運輸労連グッズの配布、割り増し賃金のパンフレットも配布し、来年の 4 月から変更されることが会社側から説明されたかのか、また有給がちゃんと取れているかのアンケート調査をおこないました。

駐車場は開始から満車状態で次から次へとトラックが入って来ますが駐車スペースが無くとても気の毒に思いました。地道な活動ですがこれからも継続しますので神奈川県連の皆様のご協力を宜しくお願いします。

今井 勇 (ヤマト運輸労働組合厚木支部)

組織拡大!前は暑くて死にそうだったし、今回は雨降りて寒いし誰が悪いんだ!

ほぼ全てカーテン閉めてお休み中でした。昼過ぎ頃から若干動き出しましたが北海道や九州ナンバーはお休み中です。

何人かに聞き取りをしました但有給休暇は希望通りでは無いが取得出来るようです。来年4月からの時間外5割増しあまり知られてないし、そもそも遠方から来てるナンバーは距離制や売上制なのでドライバーも気にしてません。北のNX系列に聞きましたが本州便と言う手当制だそうです。地場または関東圏あたりでは残業で対応できると思いますが、長距離ドライバーに適応は難しいと言うよりも無理、運輸労連中央執行部はトラックなんて運転した事も無いだろうし、まして長距離なんて想像もつかないでしょ~。

トラックドライバーを一括りにした考え方では、この産業の先は皆無です。

本部の方々も大型車とは言わないけど4t車に乗って北海道や九州に走ったらどうですか?真夏とかトイレで体の汗を拭き取るとか、真冬に雪の積もる山中で手が悴みながらチェーン巻いたりやってみると良いと思います。ドライバーの気持ちはドライバーにしか〇〇〇〇だと思いますよ!

この活動には関係ないですが、なんで運転手ってガラが悪いし強面なんですかね?ボクチンはちびっちゃいますよホント!

小久保 誠(日通湘南物流労働組合)

大和トラックステーションにて活動して来ました。生憎の天候の中での活動になりました。アンケート調査では令和5年4月から月60時間を超える時間外労働に対する内容と令和6年4月から始まる時間外労働年960時間の上限規制が始まる内容それと有給の取得などのアンケート調査をし、中にはしっかりと説明は会社から無いがそれに関する話は有りました。

有給の取得に関しても、本人から申請を出す。会社が勝手に大型連休の時に有給を入れる。

中には年休の事に関して話をしてもキョトンするドライバーがいて、会社からきちんとした説明が無いのか?

本人が興味無いのか?わからないですが、我々としては働く上でしっかりと法律だったり働き方について伝えていき!トラック業界全体が成長していくように活動をしていきたいと思っています。

伊丹 正彦(ヤマト運輸労働組合湘南支部)

トラックステーションは常に満車で、利用者が休憩できないのが現状です。労働の法整備と同時に、インフラの整備が重要だと思います。

アンケート内容について、年休はほとんどの人が取得できていましたが、60時間割増の件は知られていないと感じました。2024年問題と混同している印象です。

宮川 哲与(ヤマト運輸労働組合厚木支部)

小雨降りしきる中、お疲れ様です。今回のアンケート調査で、有給休暇の取得に関しては、結構取得出来るようですが、有限会社の運転手さんは、そんなもの知らん、と笑われてしまいました。これが小さな会社の現実化と、感じました。労働組合とかありますかと、聞くと、そんなもんないとの回答がほとんどでした。

もうひとつの残業時間のアンケート調査の回答は、なんと無く知っているの回答が多く、会社から早く帰ってくれと言われただけで、現状では無理なのは、との回答がありました。

会社一時間前に出勤、荷物つんでからタイムカード押してとか、これからありそうだとおっしゃっている方もいました。

とにかく、ドライバーさんが、ゆっくりと安心して、駐車できる、場所が欲しいです。

高橋 浩之(ヤマト運輸労働組合厚木支部)